

訂正とおわび

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします。 <https://toragi.cqpub.co.jp/tabid/928/Default.aspx> (編集部)

■ 2020年9月号

● 特集第1章

p.26 右段↓7行目：クリティカル→非クリティカル

● 特集第2章

p.41 右段↓2行目：元のWindowsも壊れてしまうので慎重に→元のWindowsも壊れてしまう可能性があるので慎重に

● 特集第5章

p.68 左段↓16行目：launch(ファイル名)→(launchファイル名)

● 連載 USB マルチ測定器 Analog Discovery で作る私のR&D センタ

p.161 右段↓16行目：各次数の高周波レベルは [Measure] 機能で個別に表示できますが、基本波を除いた全ての高調波の実効値の合計を計測する機能はありません。→各次数の高調波は [Measurement]→[Harmonics]で、THDは [Measurement] → [Dynamic] で表示することができます。

● 連載 本質理解! 万能アナログ回路塾

地の文で、 $E_r \rightarrow E_r$, $E_\theta \rightarrow E_\theta$
p.182 左段↓13行目, 14行目, 17行目： $E_r \rightarrow E_r$

p.182 左段↓14行目, 17行目： $E_\theta \rightarrow E_\theta$

p.183 右段↓3行目, 4行目： $E_r(r) \rightarrow E_r(r)$

p.183 右段↓4行目, 5行目： $E_\theta(r) \rightarrow E_\theta(r)$

p.184 右段↑5行目： $E_r(r) \rightarrow E_r(r)$

p.184 右段↑2行目： $E_\theta(r) \rightarrow E_\theta(r)$

p.185 右段↓4行目, 6行目： $E_r(r) \rightarrow E_r(r)$

p.185 右段↓4行目, 9行目： $E_\theta(r) \rightarrow E_\theta(r)$

● Information

p.196 5番目の製品：同サイズの他社品の1/3である→同サイズの(自社の)通常品(1.0×0.5 mm)の1/3である